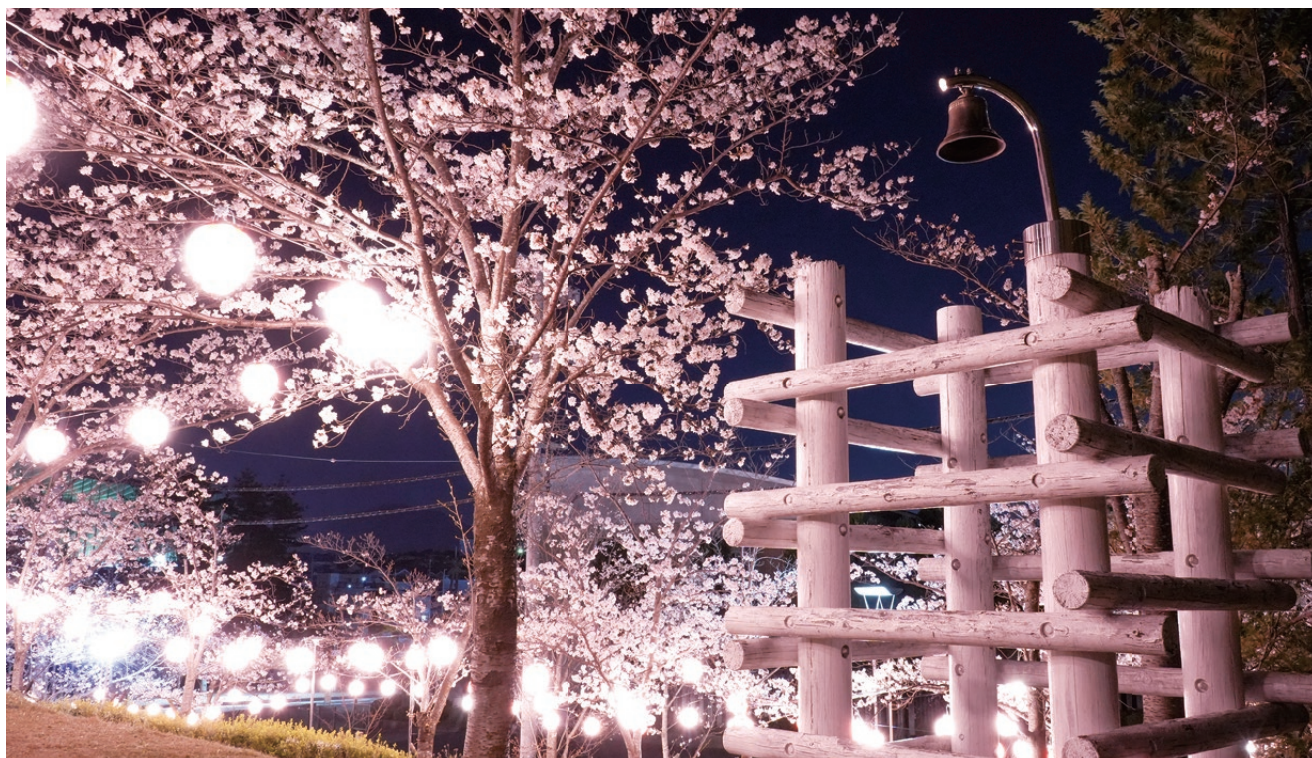


かんまき 議会だより

第124号
令和5年5月1日号



町制50周年を祝う夜桜ライトアップ
～上牧町さくら祭り～

TOPICS

- 第1回定例議会 2～8
- 議会日誌 8
- 議決結果 9
- 一般質問 10～15

令和5年度
全予算可決しました!

予算特別委員会報告

委員長 上村哲也 副委員長 あずま初子
委員 康村昌史、牧浦秀俊、竹之内剛、ひがし充洋

3月3日の本会議で設置された予算特別委員会は、上記のメンバーで9日、10日、13日の3日間行われました。

令和5年度の各会計予算を可決

同委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の7会計で、それぞれの会計予算について慎重審議の結果、全委員異議なく、原案通り可決するものと決しました。

なお、これら7会計予算については、3月20日の本会議でも全会一致で可決しました。

一 般 会 計		109億4,973万1千円				
入 る お 金	33億2,033万4千円	町 債	予 算 概 要	公債費	34億5,126万4千円	使 う お 金
	28億5,141万3千円	地方交付税		民生費	29億2,188万9千円	
	21億3,691万5千円	町 税		教育費	13億1,739万5千円	
	8億8,751万5千円	国庫支出金		衛生費	10億7,567万6千円	
	6億325万2千円	県支出金		総務費	9億8,438万7千円	
	4億6,704万円	地方消費税交付金		土木費	6億5,558万5千円	
	1億8,770万1千円	使用料及び手数料		消防費	3億4,020万7千円	
	1億4,974万6千円	繰入金		議会費	1億913万9千円	
	1億4,227万9千円	その他※		農林商工業費	6,348万9千円	
	1億1,960万4千円	分担金及び負担金		予備費	2,000万円	
	4,790万3千円	地方譲与税		諸支出金	1,069万8千円	
	3,602万9千円	配当割交付金		災害復旧費	2千円	

※その他は、利子割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金・財産収入・寄附金・繰越金・諸収入 の合算です。

特 別 会 計	54億3,357万3千円	企 業 会 計	10億7,401万1千円
国民健康保険	27億2,648万8千円	水道事業	4億6,205万4千円
後期高齢者医療	4億8,705万5千円	(収益的収入)	
介護保険(保険事業勘定)	22億911万4千円	下水道事業	6億1,195万7千円
介護保険(介護サービス勘定)	984万4千円	(収益的収入)	
住宅新築資金等貸付事業	107万2千円		

《令和5年度の主な事業》

- ☆自転車用ヘルメット購入費補助事業
- ☆子育て世代包括支援センター事業
- ☆PRキャラクター活用推進事業
- ☆道路・橋梁長寿命化事業
- ☆小中学校体育館空調整備事業
- ☆重度心身障がい者(児)福祉タクシー助成事業
- ☆学童保育費

予算特別委員会報告



総括

- 問 今回当初予算が100億円を超えたが、町の考え方はどうなのか。
- 答 第5次総合計画に掲げる政策を中心に、教育の充実や生涯学習の創出、子育て世帯や高齢者に対する福祉支援、生きがいや活躍できる場の提供など、ほほ笑みあふれる和のまちづくりを目指した施策を積極的に計上した。

歳入

- 問 町民税について、個人分・法人分の増額について、どう考えるか。
- 答 前年度まではコロナ禍の影響分を積算の中に組み入れていたが、今年度から組み入れない積算をおこなった。
- 問 町タバコ税の増額の要因は。
- 答 タバコは健康上の理由のため、一般的にはタバコの本数は減少しているが、令和3年10月に増税が有り売価が上昇した。また加熱式タバコが増えている。

住宅使用料について

- 問 令和4年度当初予算と比較して減収となった要因について説明を。
- 答 170戸を管理運営してきたが、令和5年度において5戸の空き家が見込まれるため、165戸の管理運営となり、令和4年度当初予算と比較して減収となったのが要因である。

学校安全特別対策について

- 問 学校安全特別対策事業費補助金35万円について説明を。
- 答 子どもの送迎用バスへの車内置き去り防止安全装置の装備に係る支援

歳出

町長交際費について

- 問 支出明細に初めて見舞金という項目が追加された理由は。
- 答 支出の項目をより細かく示すために初めて計上した。

安全管理措置対応業務及び個人情報保護事務の運用手引き作成業務について

- 問 どのような内容なのか。
- 答 個人情報保護法の、安全管理措置に対するマニュアルを作る作業委託で、職員全員に対応できるようにしていく。

ささゆりルーム施設利用料について

- 問 利用目的と利用規定や利用時間は。
- 答 住民の子育てや就業支援、子育て家庭の活動を支援する団体などの交流促進と地域のコミュニティ形成、そして福祉の向上を図る目的で設置し、現在21団体が利用している。利益を伴う団体等の使用はできない規定を定めており、利用時間については午前9時から午後9時までとしている。

防災行政無線管理費について

- 問 防災行政無線は使い辛く、近年、大抵の方が身近にスマホを持っていることから防災行政無線よりもスマホのアプリを利用して災害時の通信手段にしてはどうか。
- 答 その点も含めて検討する。

AED設置について

- 問 設置場所と周知について問う。
- 答 令和5年度に1台設置予定で合計29施設に設置予定である。周知については、町のホームページで詳しく載せており今後、設置の追加があれば更新していく。



地域の安全安心推進事業について

問 犯罪抑止のため防犯カメラを公園等にも設置すべきと考えるが今後の方針を伺う。

答 交通事故・防犯等の抑止力を目的に設置し、年に一度合同点検を行い、地域の声、状況を確認して設置しており、36ヶ所設置の計画を元に令和4年度で全て設置を終えた。公園等は、担当部署や地域の方と協議検討し、設置に向けて考える。



ペガサスフェスタ開催費について

問 令和5年度の開催について伺う。

答 令和4年度については町制50周年記念行事も含んで拡大した面もあった。令和5年度においては多方面での調整が必要になってくるが大きくは変更せず開催する予定である。雨天時の開催中止については2000年会館下の駐車場が調整池になるためこれからの課題である。

平和記念資料展開催費について

問 令和4年度の同事業において職員の朗読劇が素晴らしく平和を願う上牧町の企画でした。今年度の企画について説明を求める。

答 前回の朗読劇が高評価であったので、令和5年度においても戦争末期、知覧から出撃した特攻隊を題材に職員等がスタッフ・キャストをつとめ上演の予定を計画している。

コミュニティバス運行費について

問 巡回バス運転業務委託料の内容説明を。

答 昨今高齢者運転の事故が多いため、シルバー人材センターには、3台中1台を委託し、残り2台を町外の民間業者に委託する。

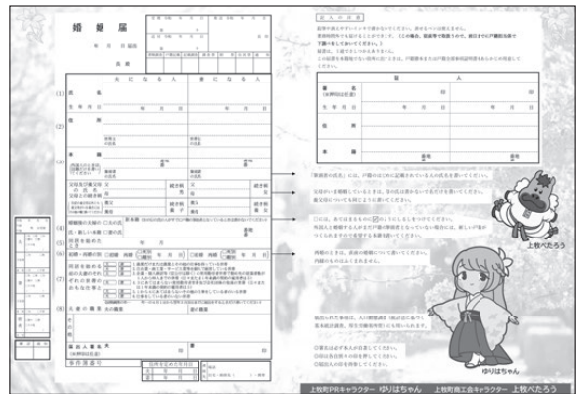
PRキャラクター活用推進事業費について

問 PRキャラクターを活用した記念撮影スポット設置とは。

答 50周年記念で制作した「ゆりはちゃん」と、商工会のキャラクター「上牧ぺたろう」のパネルを作成し、予定では役場のロビー周辺に設置し、婚姻届や出生届を提出される際に、そこで記念撮影を行なってもらおう。

問 独自の婚姻届用紙を作成と聞かすが、どのようなものか。

答 ゆりはちゃんと上牧ぺたろうの入ったデザインの独自の婚姻届を製作し、4月1日から使用可能とする予定。



福祉医療費助成事業費について

問 乳幼児等医療費について説明を。

答 町単独事業として、令和5年度から乳幼児等医療費助成制度の対象年齢を18歳に達する日以後の最初の3月31日まで拡充したため。

学童保育運営費について

問 令和4年度当初予算と比較して増額となっている要因は。

答 要望の多かった学校休日における保育時間の延長を実施するもので開所時間を午前8時から30分前倒しすることによる指導員1名の増員等による報酬や運営費増額が要因となっている。

療育相談支援について

問 指導内容と利用人数は。

答 一人ひとりの発達や特徴に合わせた療育支援プログラムで発達支援を親子参加で実施しており、専門の先生と指導員とで個人に合った必要メニューを組み全体指導、個人指導に取り組んでいる。前年度は15名、今年度予定者は7名である。

不妊・不育治療助成事業について

問 事業費225万円について説明を。

答 令和5年度からは、不妊治療の範囲を特定不妊治療(体外受精、顕微受精等)にも拡充し、最初に治療を受けた年度から5年間という申請期間を撤廃し、支援の充実を図る。

リサイクル推進事業費について

問 草木リサイクル委託料の説明を。

答 町内から出た草木の処理は、焼却よりもリサイクルの方が安価で堆肥にもなるのでリサイクル業者に委託している。

問 アルミ缶やスチール缶を潰してリサイクル袋に入れてもよいか。

答 缶を潰して出しても問題無い。



フリースクール事業について

問 「Smile farmかんまき」の近況は。

答 令和5年度も運営を継続し、不登校児童生徒一人ひとりに寄り添った支援を行うことで、児童生徒の学校復帰や社会的自立を目指す。

小中学校体育館公衆無線LAN整備事業について

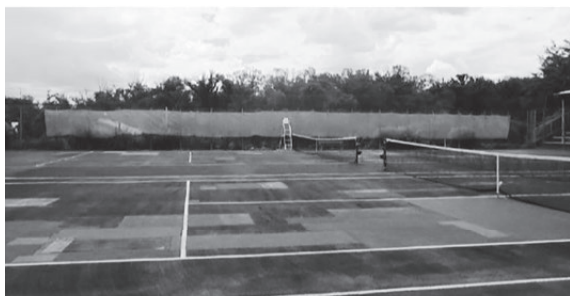
問 災害用とあるが、普段も児童生徒は使うか

答 Wi-Fiを普段使いも考えている。

テニスコート改修事業について

問 改修工事に至る理由は。

答 これまでコート2面については部分改修をしてきたが設置後41年が経過していることもあり限界にきているとの判断で令和4年度の実施設計完了に伴いコートを全面改修する。



改修される第1テニスコート

国民健康保険特別会計

国民健康保険税について

問 前年度よりかなり減額だが、その説明を。

答 被保険者の6.8%の減で、団塊の世代が後期高齢者保険に移行されたことによる事と、10月から、社会保険の適用範囲も増えたため。

保険事業費について

問 人間ドック等助成事業は、令和6年度の県統一化後も継続する予定か。

答 財政調整基金を活用し継続する予定である。

一般被保険者高額医療費について

問 予算額がかなり設定されている根拠は。

答 医療の高度化が進んでいるためであるが、令和元年から3年間の平均値を予算化した。

介護保険特別会計

認知症総合支援事業について

問 事業内容の説明を。

答 認知症になっても、本人の意思を尊重し住み慣れた地域で暮らせる社会の実現を目指した取り組みで、2つの事業で構成されており、地域の課題に応じて取り組む。



介護サービス等諸費について

問 介護サービス等諸費が、増えている説明を。

答 人数は増えてはいないが、要介護の度数が上がっている。

問 認定者数の予算の組み方は。

答 1400~1450人位を想定している。

総務建設常任委員会報告



上牧町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定

問 この条例制定の趣旨は。

答 個人情報の保護に関する法律が改正されることに伴い、上牧町個人情報保護条例を廃止し新たにこの条例を制定するものである。

問 住民の方々にとって大変重要だが難しい事案なので、周知の仕方も工夫が必要と思うがどうか。

答 わかりやすく周知できるようにしていきたいと考えている。

職員の定年等に関する条例の一部改正

問 60歳を超える職員の給与が3割減となるが、当該職員の勤務意欲が減退することのないような体制整備が必要だと思うがどうか。

答 現体制下でも、定年後に引き続き意欲を持っている職員についてはモチベーションを持って再任用職員としてやって頂いている。

上牧町ふるさと基金条例の廃止

問 町制施行50周年記念で昨年10月に開封されたタイムカプセルだが、もう一度タイムカプセルを入れるなどの活用を求めるがどうか。

答 再度、活用の仕方を検討したい。

令和4年度一般会計補正予算(第10回)

町民税について

問 ふるさと納税に関する取り組みは、当町にとってもこの数年で大きく方針を転換した事業だが、これからも継続的に実施してもらいたいがどうか。

答 返礼品ありの制度を今年度より実施したことで、返礼品ありの寄付が291件も寄せられた。今後は更に委託業者を増やすなど、積極的に事業展開していきたいと考えている。

出会い・結婚・子育て応援事業費について

問 結婚相談事業の委託先であるNPO法人かんまきマリッジサポート・赤い糸が、コロナ禍において大変な努力をされながら精力的に相談会やイベントを開催されている。現在この事業が実施している中での進捗は。

答 イベントや相談等を通じてできたカップルが現在進行形で6組から7組ほどおられ、その中でも結婚に前向きになっているカップルも2組ほどであると聞いている。

ご当地ナンバープレート導入事業について

問 減額補正の理由は。

答 凶案の原画作成料を計上していたが、「ゆりはちゃん」を起用した事で原画作成料が不要となったことが理由である。



障害者総合支援事業費について

問 幼少期の発達支援はとても大切な事業なので、事業所とも官民連携を密にして利用者が安心して利用できるよう促してほしいがどうか。

答 事業者とも連携しながら実施したいと思う。

財政調整基金費について

問 基金を活用した事業やコロナ対策等で減っていた財政調整基金が、久しぶりに10億円を突破した。今後の財政調整基金に対する考え方や活用方法は。

答 山辺・県北西部広域環境衛生組合の事業の建設費や、中学校の再編などで多額の財源を要する事業も控えているので、財政調整基金を一定水準維持しつつ、住民の皆様にとって必要な事業があれば、基金を取り崩し事業展開をしていきたいと考えている。

文教厚生常任委員会報告



上牧町下水道条例の制定

下水道会計は令和5年4月1日より、これまでの特別会計から公営企業会計に移行します。

問 企業会計の課題は。

答 経営や資産状況を正確につかみ、弾力的な運営を推進するために料金改定も視野に入れる。

上牧町国民健康保険条例の一部改正

問 少子化対策・子ども支援の内容は。

答 健康保険法施行令の改正により、出産育児一時金が8万円増額し、総支給額が50万円になる。

上牧町子ども・子育て会議設置条例の一部改正

問 条例の改正で事務内容が変わるのか。

答 子ども家庭庁の新設により、国の「子ども・子育て会議」は廃止されるが、町の子育て支援事業計画策定のための子育て会議は、これまでどおりである。

上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 家庭的保育事業の内容は。

答 家庭的な雰囲気、少人数を対象にきめ細かい保育を行う事業。

問 安全確保についての内容は。

答 送迎用バスでの乳幼児の所在確認と、車両への安全装置設置を義務化した。



奈良県広域水道企業団設立準備協議会の設置に関する協議

問 今後の広域議会では、水道料金などの協議が行われる。住民の意見が反映される議員数となるのか。

答 広域議会は令和6年度に設置される。

奈良県葛城地区清掃事務組合理約の一部変更

問 4市4町での、し尿処理施設の補修基金の管理に問題があった。適正な財政運営と、各町の意見をより反映させる運営の改善が必要である。

答 規約の改正で、4町の代表議員はそれぞれ1名増え8名になる。

令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

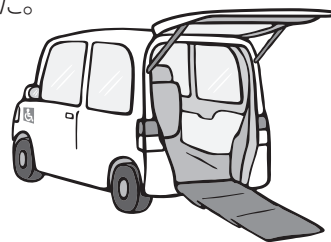
問 医療費は、12月の補正予算で5400万円増額計上したが、傾向はどうか。

答 増加傾向である。

令和4年度介護保険特別会計補正予算(第4回)

問 介護サービス等諸費の減額の要因は。

答 地域密着型サービスの減少と、認定数が伸びず利用者が減少した。



物価上昇に見合う老齢基礎年金等の支給額の改善を求める意見書(案)

ひがし議員より5名の賛同で、高齢者も若者も安心して老後をくらすように、物価上昇に見合う老齢基礎年金の支給額を求める内容の意見書が提出されました。

問 マクロ経済改定により年金支給額は毎年改定されているので、意見書案内容を削減ではなく改定に改めてはどうか。

答 県議会の意見書案に合わせることにしたので、改めるつもりはない。

委員会に付託しなかった議案

令和4年度一般会計補正予算

☆専決処分報告

- 弁護士委託料58万円
住民が上牧町の水路に落ち、町の安全対策が不十分として損害賠償を請求されたため。
- 出産・子育て応援交付金1181万5000円
妊娠期から子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実と経済的支援妊娠届出時15万円出生届時5万円を一体として実施する交付金が創設されました。

☆本会議審議

上牧町議会議員及び上牧町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

物価高騰により選挙運動の公費負担を増額するための条例改正。

人事案件

以下の方が選任・同意されました。

政治倫理審査会委員の選任

- 前田 春樹さん (大阪市) 再任
- 林 智良さん (伊丹市) 再任
- 篠崎 雄爾さん (桜ヶ丘) 再任
- 永井 實さん (上牧) 再任
- 村井 映子さん (片岡台) 再任
- 西田 久美子さん (桜ヶ丘) 再任
- 中山 真由美さん (緑ヶ丘) 新任

上牧町議会の個人情報保護に関する条例の制定

国が個人情報保護法を一本化したため議会の個人情報の保護に関する条例を制定しました。

議会・委員会のYouTube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかに反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、YouTubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様に身近で開かれた議会を目指します。



上牧町のホームページからこちらをクリック。

もしくは、インターネットでYouTube(<https://www.youtube.com>)にアクセスし、『上牧町議会』と検索してください。

議会日誌

- 1月
- 9日 上牧町二十歳のつどい
 - 11日 北葛城郡議会議長会
 - 12日 奈良県町村議会議長会全議員研修会
 - 14日 上牧町消防団出初式
 - 17日 葛城地区清掃事務組合
 - 19-20日 奈良県町村議会議長会議長会外視察研修
 - 21日 北葛城郡出初式

- 2月
- 1日 山辺、マテリアルリサイクル推進施設建設工事事前説明会
奈良県町村議会議長会
 - 7日 議員懇談会
 - 10日 北葛城郡町議会議長会定期総会
 - 16-17日 奈良県役員会外視察研修
 - 20日 静香苑環境施設組合会議
 - 22日 上牧町社会福祉協議会理事会
山辺、県北西部広域環境衛生組合会議
 - 23日 山辺、マテリアルリサイクル推進施設建設工事に伴う安全祈願祭・起工式
 - 28日 山辺、県北西部広域環境衛生組合監査

- 3月
- 1日 議会運営委員会
 - 3日 第1回定例会(初日)
広報委員会
 - 6日 総務建設委員会
 - 7日 文教厚生委員会
 - 9日 予算特別委員会
 - 10日 予算特別委員会
 - 13日 予算特別委員会
 - 15日 一般質問
 - 16日 一般質問
 - 17日 一般質問
議員懇談会
 - 20日 第1回定例会(最終日)
 - 22日 奈良県町議会議長会定期総会
 - 27日 上牧町社会福祉協議会評議員会
 - 28日 王寺周辺広域市町村圏議長会
 - 29日 奈良県市町村総合事務組合議会定例会
上牧町シルバー人材センター理事会
議員懇談会
 - 30日 広報委員会



令和5年3月 定例会の議決結果

(令和5年3月3日～3月20日)

○賛成 ●反対 -除斥 ×棄権 空白は欠席

議 案 名	議決結果	康村昌史	東初子	上村哲也	牧浦秀俊	竹之内剛	服部公英	富木つや子	遠山健太郎	木内利雄	石丸典子	東 充洋	吉中隆昭
専決処分報告について 令和4年度上牧町一般会計補正予算(第8回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分報告について 令和4年度上牧町一般会計補正予算(第9回)について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町下水道条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町附属機関設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町子ども・子育て会議設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町ふるさと基金条例を廃止する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
奈良県広域水道企業団設立準備協議会の設置に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
奈良県葛城地区清掃事務組合規約の一部を変更する規約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町一般会計補正予算(第10回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町介護保険特別会計予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度上牧町水道事業会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度上牧町下水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
服部台明星線道路整備工事(その2)請負変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町水道事業管理棟耐震化及び大規模改修工事請負変更契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町議会の個人情報の保護に関する条例(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町議会基本条例の一部を改正する条例(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
物価上昇に見合う高齢基礎年金等の支給額の改善を求める意見書(案)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町議会議員及び上牧町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町政治倫理審査会委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は採決にかりません

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合等がありますがご了承ください。

遠山健太郎	1. こどもにとっての「まちづくりへの参画」とは 2. まちづくり協議会について 3. 上牧町まちづくり基本条例と将来の上牧町
服部 公英	1. 学校統廃合について 2. 住環境整備について
牧浦 秀俊	1. 町おこしと観光資源について 2. 町内小中学校の状況について
上村 哲也	1. 上牧町でスポーツやあらゆる競技の功績者・功労者への配慮について 2. 子どもたちのスポーツ離れの傾向について 3. がん患者等への支援について
石丸 典子	1. 国民健康保険税について 2. 指定管理者による公の施設の管理について 3. 歩道の補修計画について 4. 河合町清掃工場の黒煙について
康村 昌史	1. ペガサスホールの有効活用とふるさと納税について
富木つや子	1. 子どもの幸せ最優先に「こども基本法」、「こども家庭庁設置法」について 2. 女性の健康、子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)接種について
あずま初子	1. 带状疱疹ワクチン接種助成について
竹之内 剛	1. 町主催の行事の再開や公共施設利用の方針について 2. 公共施設相互利用実証実験について 3. 災害時の対策について
木内 利雄	1. 残骨灰について 2. フリースクール事業について 3. 学校安全を高める「SPSの認証取得」について
ひがし充洋	1. 高齢福祉について 2. 町内美化について 3. 教育(不登校)について

子どもたちのまちづくりへの参画意識について



遠山 健太郎

学校適正化を契機としてさらに意識を加速させよう

問 現在進めている学校適正化に伴う中学校の統合のまさにご担当である松井教育部長は、学校統合に伴う子どもたちのまちづくりへの参画意識に対してどう想われていますか。

答 遠山議員と共に「上牧町まちづくり基本条例」の制定に携わらせて頂いた担当の一人として、同条例に規定されている「未成年のまちづくりへの参画」に対する意識を、この度の中学校統合を契機として、さらに加速させたいという想いを強く持っています。

問 中学校の統合を契機として、さらにまちづくりへの参画意識を加速させたいという想いが何より嬉しく思います。では次にスポーツ少年団事業について、町として積極的に関与し広報やホームページで取り組みなどを紹介してほしいと思っています。また、部員集めに有効な案内チラシの配布については、教育委員会が主体となってルールづくりをし、入部希望者に直接情報が届く方法を模索して頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

答 スポーツ少年団に対する認識や認知度を高めるための取り組みを広報やホームページで紹介をし、またチラシ配布については、教育委員会ですっきり方針を決めて各学校に指示をしたいと考えています。

問 中学校統廃合についての説明があり、上牧中学校のグラウンドに校舎新築する案が採用された場合は事業費45億4000万円が必要と町から説明がありました。これだけの金額を使うとなれば、次には小学校の統合を計画している所で、財政的に多額の資金が必要と考えます。そこで義務教育学校として、上牧中学校区と第二中学校区を校区として小学校と中学校を統合した方が小学校の統廃合が進むと考えますが、町としての考えを聞かせてください。

答 町としては学校適正化に関する基本方針に変わりはありません。様々な検討を、重ねた結果、中学校については令和7年から8年を目度に統廃合を実施し、(新)上牧中学校舎又は改修工事完了は令和9年から令和13年4月までに完了する予定です。小学校は当面は現在の3校を維持しつつ、引続き統廃合の時期について検討を続けることとします。存続する学校数は2校としますが『令和13年度』に入学する児童の出生が確定する『令和7年度』に人口動向等の再調査を行ないその結果として2校として存続できる年数が著しく短期的であると見込まれる場合は1校のみを存続させることとします。

学校統廃合について



服部 公英

子どものための
教育環境整備を

町おこしと観光資源について



牧浦 秀俊

上牧町を知ってもらい
選ばれる上牧町に

問 特産品、黒カレーの取り組みは。

答 商工会と共に広報活動に努めている。町長が出張の際にも土産品として持参。ペガサスフェスタや、県などの催事にも積極的に販売参加している。何よりも上牧町のふるさと納税の返礼品としても使っている。

問 観光資源である片岡城跡に、CGを駆使し片岡城を再現したが、どのように利活用していくのか。

答 今現在、スマートフォンをかざすと片岡城の昔の映像が出てきたり、桜の植樹、片岡城ののぼりも畠田側より見えるよう立てました。ボランティアグループの片岡城址盛り上げ隊が、コキアを植樹してくれています。これから先、ささゆり回廊、滝川河川敷とともに、どのようにしていくのか総合的に考えていきたい。

問 整備に費用もかかっていますので、上牧の顔にしていきたいのだが。

答 町としても観光資源化に努力していきたい。



活気あふれる元気なまち 上牧へ!!



上村 哲也

入部者に助成金や
クーポン等の支援を!!

①あらゆる競技の功労者への配慮について。

問 各競技の結果の確認方法は。

答 本人または、家族の自己申告になる。

問 町側からの成績の結果確認は、可能か。

答 助成金申請時の提出書類があるので可能。

問 功労者に対する表彰式の定期的な開催を願う。

答 決まった時期の開催を定着させ、表彰者や、住民の励みになる町のイベントとして盛り上げていきたい。

②子どもたちのスポーツ離れの傾向について。

問 本町はスポーツ離れの近況にどう思うか。

答 少子化・ゲーム機の普及・学習塾や習い事等により、進んでいると認識している。

問 現在はどのような補助または支援があるのか。

答 町在住の方で県登録は1400円、町登録は800円の助成金を交付している。

問 スポーツ少年団やクラブチーム等、入部時の必要経費等への支援金または振興券(クーポン券)等、考えてみてはどうか。

答 町の活性化を図る上の万策の一つで用具購入時の保護者の負担軽減にもなり実効性のある取り組みと考える。保護者ニーズの分析や費用対効果等検討し、他団体の実例も調査研究しながら考えたい。

問 国民健康保険税は、2024年(令和6年)度
県で統一されます。令和5年度予算時点の基金高は約3億円です。国保基金の活用と保険税軽減策を伺います。

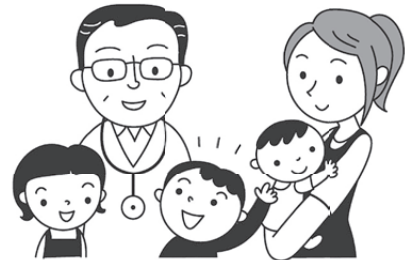
答 基金については、これまで実施してきた「人間ドックの助成」と、奈良県への納付金に不足が生じた時、活用の予定です。

保険税の減免は、県内統一されています。

問 県単位化で、医療費の縮減と保険税の収納率を上げることが強化されますが、医療を保障する観点で保険税の軽減が必要です。国民健康保険法77条での保険税の減免は可能です。

子どもの数が多いほど保険税が増える、均等割の減免を町の判断で実施を。

答 保険税の軽減は県統一のため、独自策はできないことになっています。



子どもに係る国保税の 減免を



町の独自策で支援を

石丸 典子

ペガサスホール使用料を
ふるさと納税の返礼品に



自前の公共施設を
利用して
自主財源の確保

康村 昌史

問 上牧町文化センター、愛称ペガサスホール施設の概要説明をお願いします。

答 ペガサスホールは、平成5年に完成。大ホールは、扇形に配した1003席を有する県内でも規模の大きいホールとして、定評のある施設です。

問 最近、NHK主催による公開番組等で、ペガサスホールを積極的に利用されていますがその理由は。

答 昨今のコロナ禍にあってもNHKの公開番組等で積極的に利用されています。主催者側からは使いやすい、使い勝手の良い施設と評価されています。

問 ペガサスホール使用料と付属設備使用料等の説明を。

答 施設使用料は、平日と土日祝日ごとに設定し、又利用時間帯に応じた使用料を設定。付属設備使用料は使用品目ごとに設定。

問 ペガサスホール使用料・付属設備使用料等をふるさと納税の返礼品に活用しては。

答 ペガサスホール使用チケットは、ふるさと納税の返礼品として、ペガサスホールの利用促進や1003人の大ホールを有する上牧町のアピールという観点からも有益です。

問 子どもを巡る環境が一層、深刻さを増している現状において、2022年6月に「こども基本法」「こども家庭庁設置法」が成立したが、本町の見解や展開について伺う。

答 「こども基本法」は、全ての子どもの権利を保障し、子どもの視点に立った政策を作り、総合的に実施するための「基盤となる法律」である。また、子どもの虐待や貧困など子どもに対する様々な課題に対応する「子ども政策」の推進にあたり、司令塔の役割を担う「こども家庭庁」が創設された。

問 こども家庭庁設置法による本町の子ども虐待や貧困など子育て問題に対する取り組みは。

答 本町においても虐待のケースは年々増加しており、核家族が増え子育てに困難を抱える世帯がこれまで以上に増えている現状である。本町では、既にこども未来課の中に、こども総合相談係として「子育て世代包括支援センター(母子保健)」と「こども家庭総合支援拠点」に専門職を配置して一体的に取り組んでいる。

子どもの幸せを最優先
する社会に



虐待や貧困から
子どもを守る体制を

富木 つや子

带状疱疹ワクチン接種費用助成について



あずま 初子

ワクチン接種費用の助成を！

問 带状疱疹は、水疱瘡と同じウイルスにより起きる病気で、日本人成人の90%以上は带状疱疹の原因となるウイルスが体内にひそみ、80歳までに3人に1人が带状疱疹にかかると言われていています。刺すような痛みで夜も眠れないほどの激痛等、症状も様々で日常生活にも支障が出たり、合併症を引き起こすこともあるようです。加齢、疲労、ストレス等による免疫力の低下が発生の原因になるとされており、50歳以上の方はワクチン接種することによって、発症率も格段に下がるため、医療費の抑制にもつながると思います。

ワクチン接種費用は、生ワクチンが5,000円台から、不活化ワクチンは2回摂取が必要で、50,000円台と高額なため、「費用助成を実施していただきたい」との要望があります。お考えを伺います。

答 現在、国の定期接種化も見通せないことから、今後、国の動向を注視し近隣市町村の状況も研究しながら、費用助成等について慎重に検討したいと考えます。

問 高齢者の孤立化等コロナ禍で制限された社会活動による弊害が生じていることから、社会活動活発化への取り組みは重要であり、行事拡大等の方針を質問する。

答 町民体育祭は今年度改め開催の枠組みを検討、文化祭は可能な限り平時開催に近づきたい。マラソン大会は奈良マラソンと被り参加が少なかったのが反省。

問 スポーツ振興に向けて、体育祭にニュースポーツ、競技性、レクリエーション的種目、団体競技等総合導入を、マラソン大会は開催時期の検討と早めの周知を、またスポーツイベントやスポーツ少年団勧誘チラシの学校配布等検討願いたい。

答 町の第5次総合計画にニュースポーツ振興を掲げており進めたい。学校へのチラシ配布は学校と協議の上検討したい。

問 利用拡大として、2000年会館、中央公民館の月曜日と夜間についてはどうか。

答 ワクチン接種が落ち着き次第検討する。

問 スポーツ少年団の活性化、少年団のコラボ等による多世代が楽しめるスポーツ大会、プールイベント活性等検討願いたい。

答 スポーツ少年団、スポーツ大会の活性化はスポーツ協会と協議し検討したい。

町の行事等社会活動の推進について



社会活動の活性化を！

竹之内 剛

県内初＝学校安全を
高めるSPS認証を取得



木内 利雄

SPS→日本SPS協議会
で検索

問 2022年3月議会での私木内の質問に松浦教育長は「SPS認証支援申し込みをした学校には画電点晴を欠くことのないように期待し、応援したい、全力で取り組む」と力強い答弁があった。よって、その後の進捗状況について伺う。

答 昨年の春に上牧第二小学校と上牧第二中学校が「認証支援」申し込みを行ったが、認証に向けてのハードルは高く、とりわけ、第一段階の書類選考は最たるものであった。何から手を付け、どんな書類を整えたらよいのか学校では多くの不安材料があった。

まさに暗中模索の中で、先進校の取り組み事例を参考とし、そのうえでSPS本部の指導を受けた。また、新型コロナウイルス感染のピーク時にはリモートによる校内研修をもつなど学校長をはじめ多くの先生方に多大なご苦勞をおかけしたところである。

学校においては、認証に向けての取り組み姿勢や情熱は相当なものであった。そのプロセスは評価に値するものだと感じていた。

そして、1年間の努力が実を結びこの度、奈良県初となるSPS認定校として承認されたところである。

問 片岡台出張所から西へ下る道路のUR住宅側歩道に花壇のついた石のベンチが設置されています。地域住民から花壇に花を植えてほしいとの要望があります。上牧町の所見を伺います。

答 花壇付きベンチについては、当初歩道に乗り上げる迷惑駐車をなくすのと勾配のある歩道のため、高齢者等が休憩できるようにベンチと景観美化と一体となったものを設置しました。花を植えることについては、町制50周年記念と新型コロナウイルス禍で外出を控えていた方々も感染者の減少により、少し安心して外出されることにより、往来が増えるため、少しの華やかさと憩いの空間を考えています。そのため地域の方々と検討してまいります。



町内美化について

花で華やかな
くつろぎの
空間をつくろう



ひがし 充洋

町制50周年の 集大成

3月26日に開催されましたさくら祭りの様子
雨天にもかかわらずたくさんの人が集まってくれました。



ニュースポーツ
ボッチャの体験



商工会青年部の
出店



キッチンカーも
大賑わい



御墳印帳



ゆりはちゃんと
一緒に



上牧町名物
「黒カレーうどん」

5月の臨時会は 5月10日開催予定

・第1回上牧町議会臨時会
令和5年5月10日(水)
午前10時から



編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-2538
fax 0745-76-1003

- ▼町制施行50周年事業の締めくくり、上牧町さくら祭りが開催されました。
- ▼2000年会館園庭では夜桜ライトアップもおこなわれました。
- ▼6月4日にはNHKのど自慢も開催されます。
- ▼これからも、政策だけでなく、安全に楽しく住める選ばれる上牧町を目指します。

広報委員会
委員長 牧浦 秀俊
副委員長 石丸 典子
委員 康村 昌史
委員 あずま初子
委員 上村 哲也
委員 竹之内 剛
委員 遠山健太郎